

みんなで子育てカモンベイビー!

☆☆ 地域子育て支援事業を上賀茂児童館で開催 ☆☆



季節に合わせて楽しい工作

現代の日本社会では、少子高齢化や核家族化が進み、地域のつながりが希薄化してきています。そのため、世代を超えた子育て経験の受け渡しや子育て現役世代の支えあいの関係が分断され、子育てを支える地域ネットワークが機能しにくくなってきました。

そこで、地域の子育て支援では、①家庭と共に地域の子育て力を高める、②子どもの発達を地域で支える、③児童虐待の重篤な発生を地域力で予防する、という3つの視点が重要であるとされています。

上賀茂社協だより

H31年3月25日

第46号

発行：上賀茂
社会福祉協議会

絵本の読み聞かせ



地域子育て支援は、保護者の子育てに関する知識や情報を高めるとともに、ストレスの軽減や孤立感の解消などの効果をもたらし、親同士の支え合いや助け合いの場としての役割が期待できるのであります。

そこで、今年度も上賀茂民生児童委員協議会主催の《子育てサロン『カモンベイビー(あかちやん)』》に協賛する上賀茂こども園・上賀茂児童館・上賀茂社会福祉協議会が共催して三回取り組みました。

歌に合わせて親子でスキンシップ



内容は季節に合わせて、五月が「おもちゃ作り」、十月が「ハロウインの工作」、二月が「おひな様の工作」に取り組みました。またどの回でも、手遊びや歌を通して親子のスキンシップ・絵本の読み聞かせ・自由遊び等がおこなわれ、保護者同士の楽しい交流の場が見られました。来年度も、引き続き開催の予定ですので、お気軽にお越しください。

◆会場：上賀茂児童館
◆時間：10時30分～12時
(来年度の開催期日は後日お知らせします)
◆対象：0歳～3歳の乳幼児とその保護者
(妊婦さんの参加も大歓迎です)

地域のきずなづくり

この春卒園卒業をむかえるみなさん。保護者・ご家族のみならずおめでとございます。卒業が近づいてくると子ども達の背丈はぐんぐんと伸びて、四月からの新しいスタートに備えているように感じます。

ところが、一方では、経済的な理由によって進学をあきらめたり、健やかな成長に必要な衣食住など十分な養育を受けられずに学ぶ意欲をなくしたりしている子ども達があります。近年「子どもの貧困」としてクローズアップされている問題です。背景には収入の少ない非正規雇用の増加や核家族化やひとり親家庭がふえる中で子育てが孤立化していることなどがあるといわれています。なかなか家庭の外からは分かりにくい問題であるといわれています。そのためにも、気楽にあつまれる居場所づくりなど子ども達や保護者を社会で支えていく取り組みがますます大切になってくるのではないのでしょうか。

上賀茂社会福祉協議会 新年度総会

- ・とき 五月六日(月) 午後七時～
- ・ところ 上賀茂会館
- ・参加者 各町内代議員(町内会長)

地震のときの安全確保、①まず低く・②頭を守り・③動かない!!